

令和4年度 道徳授業公開 2年生

年 組	2年 2組
教 材 名 (出展)	きいろいベンチ (東京書籍)
内容項目	規則の尊重
あらすじ 話し合ったこと	<p>教材「きいろいベンチ」では、公園で、たかしとてつおは飛行機遊びに夢中になり、その楽しさのあまりベンチを泥靴で汚してしまふ。後から来た女の子がベンチに座り、スカートに汚してしまいおばあさんが泥を払いながら話している。その話を聞いて二人ははっとして考え始めるという内容である。</p> <p>二人の失敗について、感じていることや反省していることを考え、みんなで使うものや場所を大切にすることについて話し合った。</p>
児童の反応 (感想)	<p>身の回りには、みんなで使うものや場所がたくさんあることを共有したうえで、題材の内容について考えました。</p> <p>たかしとてつおが「はっ」としたときの気持ちについて、「つぎにつかうひとのことを考えてなかった」や、「ぼくたちだとばれたらおこられる。でも、ちゃんとあやまらなきゃ」などの意見がよく出ました。</p> <p>これから、みんなが使うものや場所を気持ちよく使うために気をつけることについて、自分の行動を考えました。「人がいやな気持ちにならないように、らんぼうにあつかわない」や、「みんながつかうからへんなつかいかたをしない」など、次に使う人の気持ちを考えて意見が出てきました。また、「ものを大切につかう」や、「やさしくつかう」など、使い方について考えた意見が出てきました。</p>

